

千葉県立博物館の事業に係る意見交換会 自己評価票

達成度(数値達成度のめやす)		自己評価	総合評価
達成	目標値≥100%	4	A
ほぼ達成	目標値≥80%	3	B
やや不十分	目標値≥50%	2	C
不十分	目標値<50%	1	D

満足度欄の達成度		自己評価
達成	達成値≥75%	4
ほぼ達成	達成値≥65%	3
やや不十分	達成値≥50%	2
不十分	達成値<50%	1

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明				数値
I	収蔵資料の整理・保存有効活用・調査研究	収蔵資料	1	博物館資料の受入等	29年度実績	/	/	A	収蔵庫のスペースの問題等で、積極的な受入は行っていない。
					館設定の目標				
			2	資料の情報化・公開実績	29年度実績	/	/		
					前年度実績				
			3	博物館資料の再チェック	29年度実績	4分の3	4		
					館設定29年度の目標				
		調査研究	4	館外貸出(外部機関等展示等)	29年度実績	5件	4	A	展示などで実物資料を外部機関等が館外貸出を要望した件数と実績件数を記載した。
					要望のあった件数				
			5	館内利用(学術調査等)	29年度実績	6件	4		
					要望のあった件数				
			6	著作物資料への利用(出版物掲載等)	29年度実績	22件	4		
					要望のあった件数				
7	調査事業件数	件数	29年度実績	1件	4	A	現状の職員数では手が回らない。		
			前年度実績					1件	
			29年度実績					/	/
要望のあった件数									
9	研究成果の公開状況	論文研究報告	29年度実績	4件	4	A	『たかっぽ通信』への寄稿・外部講師の実績件数。		
			前年度実績					4件	
大項目 I の総合評価(A~D)							A		
博物館コメント	収蔵資料のデジタル化には、手をつけることができなかった。デジタル化には、まず資料リストの再チェックが必要で、大きな課題である。								

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考
			上段:達成値 下段:目標値		値の説明	数値			
II	入館者数と来館者の満足度	来館状況	1	博物館	入館者数	29年度実績	13,017人	4	A
						前年度実績	13,555人		
			2	企画展 「ウナギとサケ」	入館者数	29年度実績	4,504人	4	
						前年度実績	5,107人		
			3	企画展(季節展等)	入館者数	29年度実績	8,513人	4	
						前年度実績	8,448人		
		展示の充実	4	常設展示	更新回数	29年度実績	1回	4	
						前年度実績	0回		
			5	企画展 「ウナギとサケ」	実施回数	29年度実績	1回	4	
前年度実績	1回								
6	トピックス展等	実施回数	29年度実績	3回	4				
			前年度実績	3回					
総合的な満足度	7	博物館	アンケート満足度 「とっても良かった」 +「良かった」の割合	29年度実績	/	4	A		
				29年度実績	88%				
				29年度実績	/				
大項目IIの総合評価(A~D)							A		
博物館コメント	<p>展示への来館者の満足度は高かった。特に企画「ウナギとサケ」は、最新の研究成果を取り入れた展示内容であり、生物学的な側面だけでなく信仰や調理方法などわかりやすく、好評であった。夏休み展示「発見！水辺のムシたちと水草」は中央博物館本館の展示をアレンジした内容であり、写真やわかりやすい解説によって親しみやすい展示となった。</p>								
III	財源の確保	1	入場料収入	達成率	29年度実績	55%	2	C	
					館設定29年度の目標	60%			
		2	外部資金の獲得	件数	29年度実績	/	/		
					館設定29年度の目標	/			
大項目IIIの総合評価(A~D)							C		
博物館コメント	<p>入場料収入の目標は、過去に最も収入の多かった額(平成23年度実績額)を100%として計算している。季節展は、本館で好評だった展示を分館周辺地域に還元する展示を行っている。平成29年度も同様の手法で発見！水辺のムシたちと水草を開催した。来館者の評価が高いが入館料の増加に結びつかず、財源の確保が課題である状況が続いている。</p>								
IV	広報活動の積極的な展開	広報情報発信	1	HP等の情報発信	アップ数	29年度実績	28回	4	A
						前年度実績	11回		
			2	HPでの利用状況	アクセス数	29年度実績	14,142件	4	
						前年度実績	10,975件		
			3	報道機関への情報発信	取材件数	29年度実績	9件	4	
						前年度実績	9件		
大項目IVの総合評価(A~D)							A		
博物館コメント	<p>今年度は職員が増員されたため、HPのアップ数を増加することができ、それがアクセス数の増加へと結びついたので考えられる。</p>								

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明	数値				
V	学校及び地域(関係団体)との連携・協働	学校との連携	1	学校利用受入	学校数	29年度実績	35校	4	A	当館に来館して学校解説した学校数
					前年度実績	30校				
			2	入館者数	29年度実績	838人	4	当館に来館して学校解説した学校の入館者数		
					前年度実績	1,034人				
			3	生徒・児童	入館者数	29年度実績	838人	4		当館に来館して学校解説した学校の入館者数
		前年度実績				1,013人				
		4	博学連携(幼小中高への出前講座等)	学校数	29年度実績	32校	4	学校出前授業での展示校数		
					前年度実績	21校				
		5	利用者数	29年度実績	16,477人	4	学校出前授業の展示での利用者数			
				前年度実績	11,761人					
地域関係団体との連携	6	団体数	29年度実績	24団体	4	B	当館に来館して解説した大学などの数(幼小中高の学校団体を除く)			
			前年度実績	13団体						
	7	連携・共催(大学、NPO等)	利用回数	29年度実績	24回		4	当館に来館して解説した大学などの利用回数(幼小中高の学校団体を除く)		
				前年度実績	13回					
	8	利用者数	29年度実績	932人	1		当館に来館して解説した大学などの利用者数(幼小中高の学校団体を除く)			
前年度実績			2,912人							
9	友の会活動	利用人数	29年度実績			友の会は無。				
10	ボランティア活動	活動延人数	29年度実績			現状の職員数では対応ができないため、目標に定めず。				
			前年度実績							
大項目Vの総合評価(A~D)						A				
博物館コメント	10~3月の予約団体専用期間中に昔のくらしと道具キットで小学校への出前展示(1週間)+出前授業をA・Bセットで行った。また、新規に、出前展示のみを行うCセットを開発した。このCセットの開発により、利用希望に答えられる学校数が増加した。昔の道具の小学校側の利用希望は安定的にある。なお、今年度の傾向として、児童数が少ない学校や団体からの利用が多かった。その結果、団体数は増加しているのに、利用者数が減少することとなった。									

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値 下段:目標値		値の説明	数値				
VI	教育・普及活動	来館状況	1	水郷の自然と歴史(6回)	参加者数	29年度実績	121人	4	A	特に企画展時に開催した本館職員によるウナギに関する最新研究の成果の講座が人気であった。
					参加者数	前年度実績	76人			
			2	講座	参加者数	29年度実績				
					参加者数	前年度実績				
			3		参加者数	29年度実績				
					参加者数	募集員数				
			4	気分は平安貴族など	参加者数	29年度実績	303人	4		
					参加者数	前年度実績	257人			
		5	体験教室	参加者数	29年度実績					
				参加者数	前年度実績					
		6		参加者数	29年度実績					
				参加者数	募集員数					
		7	昭和の名車大集合関連	参加者数	29年度実績	4,574人	4			
				参加者数	前年度実績	2,965人				
		8	出張写真展	参加者数	29年度実績	34,508人	4			
				参加者数	前年度実績	なし				
		総合的な満足度	9	講座		29年度実績				
	29年度実績									
	29年度実績									
10	講座		満足度「とっても良かった」+「良かった」の割合	29年度実績						
			満足度「とっても良かった」+「良かった」の割合	29年度実績						
			満足度「とっても良かった」+「良かった」の割合	29年度実績						
11	講座			29年度実績						
				29年度実績						
			29年度実績							
12	講座		29年度実績							
			29年度実績							
			29年度実績							
13	体験教室	満足度「とっても良かった」+「良かった」の割合	29年度実績							
		満足度「とっても良かった」+「良かった」の割合	29年度実績							
		満足度「とっても良かった」+「良かった」の割合	29年度実績							
14	体験教室		29年度実績							
			29年度実績							
			29年度実績							
15	講座		29年度実績							
			29年度実績							
			29年度実績							
16	講座	満足度「とっても良かった」+「良かった」の割合	29年度実績							
		満足度「とっても良かった」+「良かった」の割合	29年度実績							
		満足度「とっても良かった」+「良かった」の割合	29年度実績							
利用状況	17	相談件数(来館、メール、電話等)	利用件数	29年度実績	80件	4	A			
			利用件数	前年度実績	80件					
大項目VIの総合評価(A~D)							A			
博物館コメント	講座や体験教室の受講者数は前年度よりも多かった。アンケートについては、内容が小さい子供達でも簡単にできるようなものが多いことから、特にアンケートは行ってないが、「有意義だった」「楽しかった」との声が多かった。「昭和の名車大集合」は6回目となり、定期的なイベントとして定着している。また、出品者たちが自発的に6月にチラシ配りをするなど、イベントを盛り上げようという協力体制もできていることが、参加者数の増加に繋がり、当日にはこれまでの最高人数の参加者となった。									

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考			
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明				数値		
Ⅶ	人材育成と安全管理	実習研修	1	博物館実習	29年度実績			博物館実習等は現状の職員数では対応ができないため、目標に定めず。			
					前年度実績						
			2	教員等の研修	29年度実績						
					前年度実績						
			3	職場体験	29年度実績						
					前年度実績						
			4	インターンシップ	29年度実績						
					前年度実績						
		安全管理	5	研修会の開催	実施回数	29年度実績	1回		4	A	
					館の計画		1回				
			6	防災訓練実施等	実施回数	29年度実績	1回				
					館の計画		1回				
大項目Ⅶの総合評価(A~D)						A					
博物館コメント	実習・研修については配置職員の数では対応ができないため、受け入れを行っていない。安全管理の研修などは行っている。										
Ⅷ	観光資源としての活用	観光連携	1	県外来館団体入込	29年度実績	3団体	1	D			
					前年度実績	7団体					
					2				29年度実績	84人	1
									前年度実績	182人	
			3	外国人来館入込	29年度実績	0団体	1				
					前年度実績	0団体					
					4				29年度実績	14人	3
									前年度実績	19人	
		大項目Ⅷの総合評価(A~D)							D		
		博物館コメント	2年前までは茨城県側のデイケア施設や養護施設などからの来訪があったが、減少しつつある。外国人団体や入館者については、当館の立地が交通の便が悪いため、少ないのが現状。佐原の町並みには外国人の来訪が増加しているため、そこからの誘致を進める施策をすれば、増加に繋がる可能性はある。								
		総合評価(A~D) [各達成度の平均]							B		
		総合評価と次年度への対策	大利根分館の来館者は、隣接する水郷佐原あやめパークのあやめ祭りの時期に集中しており、両施設を併せて見学される方が多い。あやめパークは今年度ニューアルオープンしたため、連携した体験事業を新規に行った。そして、今年度新規に、道の駅・川の駅水の郷さわらにおいて3回出張写真展を行った。このような地域連携事業を行うことで、博物館の知名度を高め、入館者数増加につなげていきたい。また、今年度から収蔵資料の再チェックと概寸の測定を行っており、急務の業務と考えている。次年度以降も同様にを行い、全資料の把握に努めたい。								